

第 4 回厚生文教常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 7 年 6 月 17 日（火曜）		午後 3 時 45 分 開会	
	休 憩 16:15-15 16:28-28			
			午後 4 時 40 分 閉会	
	休憩時間：0 時間 0 分		会議時間：0 時間 55 分	
会 議 場 所	3階委員会室			
出 席 委 員 氏 名	委員長 中田智恵子	委 員 中村 和宏		
	副委員長 立川 美穂	委 員 渡辺洋一郎		
	委 員 西尾 一則	委 員 橋本 和仁		
	委 員 常通 直人	委 員 小笠原 等	議 長 梶澤 幸治	
説 明 員	公立芽室病院事務長	石田 哲	医事係長	佐々木弥恵子
	事務長補佐	杉本 康次		
	総務係長	佐藤 文彦		
参 考 人				
欠 席 委 員 氏 名				
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 竹川 恭史		
『会議に付した事件と会議結果など』				
1 開 会				
委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 令和 6 年度公立芽室病院の決算状況について 資料 1				
・病院事務長：資料を総務係長及び医事係長から説明する旨を告げる。				
・総務係長及び医事係長：資料説明＜前年対比・職員給与費内訳表（決算対比）・年度別収益的収支の状況・年度別資本的収支の状況・診療科別前年対比・月別入院状況・月別外来状況＞				
・委員長：意見・質疑はないか？				
・立川委員： 資料 1 頁の修正医業収支比率の数値と 3 頁の数値が違っているが？				
・総務係長： 3 頁の数値が誤りである。				
・立川委員：経営強化プランの令和 6 年度経常収支比率の見込みと実績の差の主な要因は？				
・総務係長：当初は予算見込みの数値で実績とは多少異なっている。				
・立川委員：誤差の範疇か？				
・事務長：予算は収支均衡というか黒字で予算組みしているので、こういう数字にならざるを得ない。				

- ・西尾委員：7頁と1頁の外来収益の数値に差があるが、単純に誤差なのか？
- ・総務係長：1頁の外来収益は税抜額で表示しており、7頁は税込み額の表記となっている。
- ・西尾委員：事業会計で収支を合わすためには診療収入を増やす予算組みはやむを得ないことなのか？
- ・事務長：やむを得ないかといえばそうではなく、赤字予算を組んでいる病院もある。
- ・立川委員：訪問医療の収支は7頁にどのように反映されているのか？
- ・総務係長：訪問在宅医療に関する収益は1頁の（3）その他医業収益に含まれている。
- ・立川委員：今後、訪問在宅医療の部分の収益について、報告いただくことは可能か？
- ・事務長：訪問看護、訪問リハビリの収益を抜き出して説明することは問題ないが、収支は医師の給与などは全体として出しており、難しい作業になる。
- ・西尾委員：さきほどの数値で入院は同じ数値になっているが？
- ・総務係長：入院は全て非課税となっており、金額が一致する。
- ・立川委員：当面は現状の一般会計からの繰入れ基準のままで、安定した運営ができるのか？
- ・事務長：令和6年度決算は赤字になっているからさらなる努力が必要である。一般会計からの繰入れは総務省で定めた繰入れ基準があり、簡単に病院から増やしてくれとは言えない。ただし、繰入れ基準の解釈は色々あるので、可能なものについては、一般会計とも話をしていきたいと考えているが、他の事業にも影響があるので慎重な対応が必要である。
- ・中村委員：病院の経営の安定化を目指すなら、年齢階層のバランスの変化を的確に判断するのが大事だと思うが。
- ・事務長補佐：町民の健康が第一であり、入院診療・外来診療とともに、在宅診療、訪問看護、訪問リハビリ、訪問診療を含め地域に出ていき、さらにオンライン診療を踏まえ様々なニーズを把握しながら取組を進めている。
- ・橋本委員：2頁の時間外手当が減少している理由は？
- ・総務係長：部門別原価管理システムを導入し、手が空く時間にほかの部署に応援に行き、職員が不足するところを応援する形をとって、できるだけ時間外を減らす取組の成果である。
- ・橋本委員：今後、毎年時間外手当は減っていく見込みか？
- ・総務係長：これ以上大幅な減少はないと見込んでいる。
- ・常通委員：令和6年度の数値が今後の基準になると思うが、この数字を維持しながら住民の安心安全のために病院運営をするのか？
- ・事務長：令和6年度は令和5年度より収益は伸びたが、赤字という事実があり、さらなる努力が必要である。さまざまな病気の流行などにより、入院・外来患者数も増減があり、今後の見通しを立てるのは非常難しい分野である。訪問看護や訪問リハビリを強化し、オンライン診療も引き続き強化し、安定した収益の確保に努めていきたい。
- ・渡辺委員：部門別原価管理システムを導入したことで、時間外手当削減以外で収支改

善につながったものはあるのか？

- ・事務長補佐：職員 1 人ひとりの経営意識の向上が経費の削減につながってきている。
- ・渡辺委員：これ以上経費削減できるところあるのか？
- ・事務長：大きな経費削減は現段階で思いつくものはなく、施設の老朽化で今後さらに経費がかかる可能性がある。
- ・渡辺委員：令和 6 年度決算をどのように評価しているのか？
- ・事務長：当初はもう少し赤字額が多くなると見込んでいたが、実際にこのような決算となり、健闘した方かなという共通認識を持っている。ただし、引き続き努力が必要であり、できることを着々と進めることが経営改革につながると信じて、引き続き努力していきたい。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：以上で調査事項「ア」を終了する。

（２）協議事項

ア 先進地事務調査について

資料 2

- ・立川委員：資料説明（趣旨、視察先、日程、予算、派遣委員等）。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・常通委員：日程はこの日程で決定か？
- ・委員長：先方と調整済みである。
- ・西尾委員：公立高島病院の決算書を調べたら令和 4 年度までは出てくるが、令和 5 年度及び令和 6 年度の決算書は取り寄せることは可能か？
- ・委員長：先方に確認する。
- ・渡辺委員：一部適用と全部適用など経営形態について、学ぶ時間が必要と思うので、どこかの場面で時間をとっていただきたい。
- ・委員長：経営形態の違いについて、視察に行く前に共通認識を持てるようにする。
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：提案のとおり決定することに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：以上で協議事項「ア」を終了する。

- ・委員長：自由討議を行う。調査事項「ア」について意見はないか？
- ・（意見なし）
- ・委員長：以上で自由討議を終了する。

3 その他

（１）次回委員会の開催日程について

正副一任

（２）その他

- ・委員長：その他資料１は、第１回モニター会議での所管委員会分の意見について、第４回議会運営委員会の資料より抜粋したものであり、今後フロー図に基づき７月末までに委員会での対応を整理することとなる。

また、その他資料２は、本別町議会産業厚生常任委員会から、「病院の運営と経営について」意見交換の依頼があったもので、７月３０日（水）１５時から公立病院の３階研修室において、意見交換を行うので、各委員の出席をお願いします。

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？

- ・（なし）

- ・委員長：議長からないか？

- ・（なし）

- ・委員長：事務局からないか？

- ・（なし）

以上をもって、厚生文教常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	０名	報道関係者	２名	議員	３名	合計	５名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和７年６月１７日

厚生文教常任委員会委員長 中 田 智恵子